

令和6年9月10日

第5回学校園の適正規模・適正配置検討委員会

学校園の視察資料

本日の視察先



長浜西幼稚園



神照幼稚園





長浜西幼稚園

園児数・学級数（令和6年5月1日現在）

	3歳児	4歳児	5歳児	計
園児数	7	11	10	28
クラス数	1	1	1	3

主な職員配置

園長	副園長	保育者	調理師等	計
1	1	4	0	6

※正規職員、会計年度任用職員（フルタイム）の人数（パートタイム職員除く）

全景



長浜西幼稚園の園児数の推移

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
3歳児	16	15	14	11	13	7
4歳児	16	15	15	15	9	11
5歳児	16	15	15	15	14	10
計	48	45	44	41	36	28

各年5月1日現在

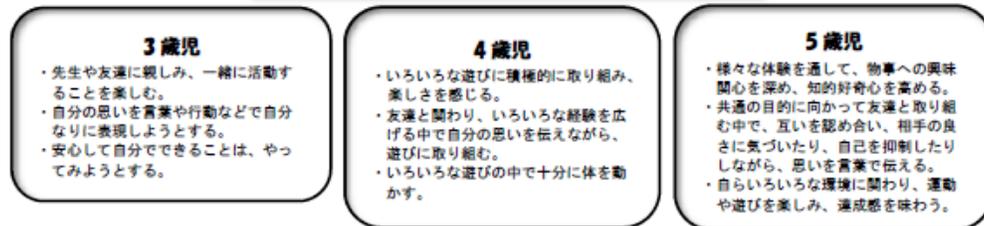
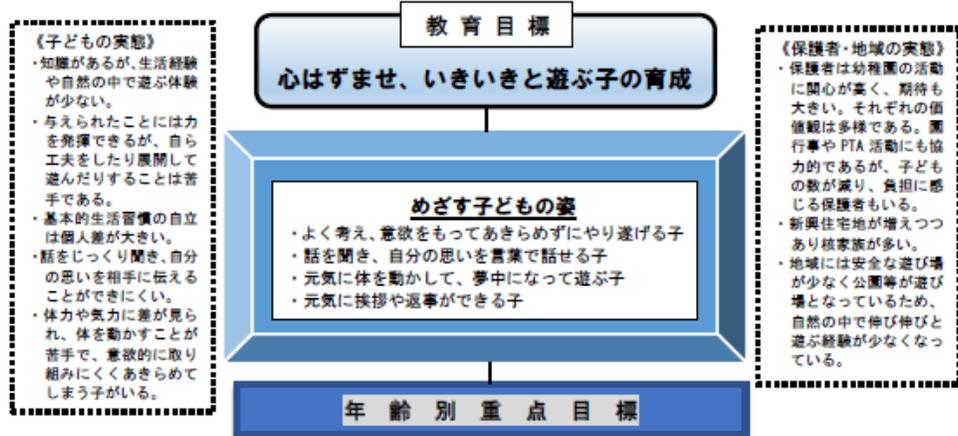
第2期長浜市子ども・子育て支援事業計画における提供量

分類		R2	R3	R4	R5	R6
		実績値	実績値	見込値	推計値	推計値
教育事業	1号	871	850	850	800	750
	2号	2,003	1,931	1,895	1,880	1,855
保育事業	3号(0歳児)	271	264	264	261	251
	3号(1,2歳児)	987	966	966	925	905
計		4,132	4,011	3,975	3,866	3,761

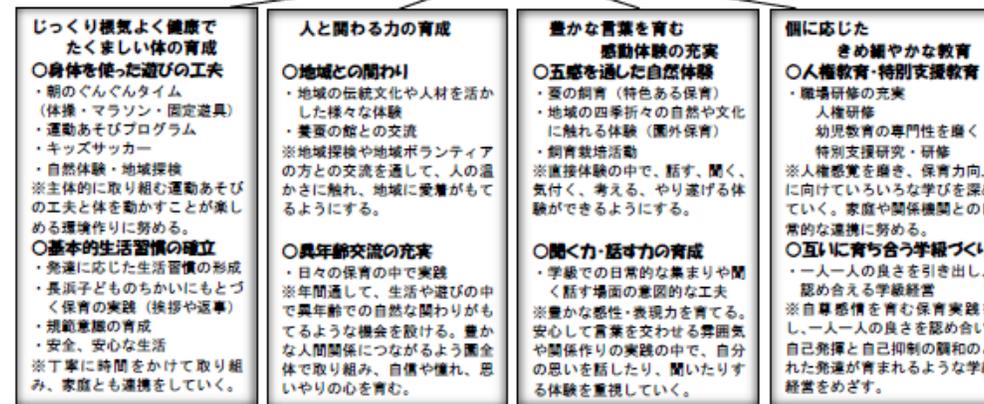
※令和7年度から5年間については、第3期子ども子育て支援事業計画の策定に向け、ニーズ調査や人口推計を踏まえ推計中



1号	1号認定	満3歳以上の小学校入学前の子どもで、2号認定の子ども以外
2号	2号認定	満3歳以上の小学校入学前の子どもで、保護者の労働または疾病その他の事由により、家庭において必要な保育を十分に受けることができない子ども
3号	3号認定	満3歳未満の子どもで、保護者の労働または疾病その他の事由により、家庭において必要な保育を十分に受けることができない子ども



(園内研究主題) ㊦っこり笑顔 ㊧あわせいっぱい ㊨ながろう つなげよう みんなの㊩ころ
 ~日々の異年齢交流の中で、思いを伝え合う子どもが育つための保育者の環境構成や援助を探る~



・特色ある取り組みの推進:夏の飼育の感動体験をもとに、思いを話す聞く力の育成をする。命の大切さを感じ思いやりの心を育てる。
 ・園生活の充実に向けて:一人ひとりの良さを引き出し認め合いを大切に保育に努め、温かい姿勢で関わり幼児理解を深めながら、子どもが安心して園生活を送れるようにしていく。また、直接体験(感動体験)を重視し、環境を整え、援助の工夫を行い、適切な保育の中で主体的な学びを促していけるよう取り組んでいく。豊かな人間関係の構築に向けて異年齢での関わりを重視していく。



神照幼稚園

園児数・学級数（令和6年5月1日現在）

	3歳児	4歳児	5歳児	計
園児数	20	20	40	80
クラス数	1	1	2	4

主な職員配置

園長	副園長	保育者	調理師等	計
1	1	5	0	7

※正規職員、会計年度任用職員（フルタイム）の人数（パートタイム職員除く）

全景



神照幼稚園の園児数の推移

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
3歳児	31	25	34	43	21	20
4歳児	40	29	23	38	39	20
5歳児	37	40	31	24	38	40
計	108	94	88	105	98	80

各年5月1日現在

第2期長浜市子ども・子育て支援事業計画における提供量

分類		R2	R3	R4	R5	R6
		実績値	実績値	見込値	推計値	推計値
教育事業	1号	871	850	850	800	750
	2号	2,003	1,931	1,895	1,880	1,855
保育事業	3号(0歳児)	271	264	264	261	251
	3号(1,2歳児)	987	966	966	925	905
計		4,132	4,011	3,975	3,866	3,761

※令和7年度から5年間については、第3期子ども子育て支援事業計画の策定に向け、ニーズ調査や人口推計を踏まえ推計中



1号	1号認定	満3歳以上の小学校入学前の子どもで、2号認定の子ども以外
2号	2号認定	満3歳以上の小学校入学前の子どもで、保護者の労働または疾病その他の事由により、家庭において必要な保育を十分に受けることができない子ども
3号	3号認定	満3歳未満の子どもで、保護者の労働または疾病その他の事由により、家庭において必要な保育を十分に受けることができない子ども

1. 経営管理全体計画(構想)
長浜市立神照幼稚園

幼稚園教育要領
長浜市教育行政方針
長浜市めざす子ども像
県幼児教育推進の指針

・園教育目標・

心豊かでたくましく一人ひとりが輝く神幼の子

・めざす子どもの姿・

- 好きなことややりたいことを見つける子
- あいさつや返事ができる子
- 体をよく動かす子
- じっくりと考える子
- 人の話をしっかりと聞く子
- 自分の体を自分で守る子
- 自分の思いを伝える子
- きまりを守る子
- ふるさとを愛する子

○子どもの実態

- ・穏やかで人懐こい子が多い。
- ・芝生の園庭で体を動かして遊ぶことが好きな子が多い。
- ・初めてのことに對して慎重になったり、不安になったりする姿が見られる。
- ・教師の指示や決められた活動の中で過ごすことに慣れている。
- ・挨拶や返事が消極的で、自分の思いを伝えることが苦手である。
- ・個別の支援ニーズがある子が増えている。

○保護者の実態

- ・新興住宅地の増加により、他市町からの転入者が多い。
- ・就労をしている保護者が増加している。
- ・丁寧な個別支援が必要な保護者が年々増えている。

○地域の実態

- ・園区の南部は姉川の恵みを受けた田畑が広がり自然豊かであるが、園周辺は新興住宅地の開発により交通量が増え、安心して遊べる場が減少している。
- ・歴史のある仏閣や国友鉄砲ミュージアム等、歴史や文化が身近にある。

・年齢別重点目標・

●3歳児●

- 園生活や相手とのやりとりに必要な言葉がわかり、自分なりに使おうとする
- 身近な人やものに親しみをもって関わる心地よさを味わう
- 生活の流れがわかり、できることを自分でしようとする
- 進んでいるいろいろな体の動きを楽しむ

●4歳児●

- 試したり工夫したりして遊びに取り組み、自分の思いや考えを言葉で伝える
- 友だちと思いや考えを伝え合いながら、一緒に遊ぶ楽しさや満足感をあじわう
- 自分なりにめあてをもって挑戦したり繰り返したりして積極的に体をうごかす

●5歳児●

- 目的に向かって取り組み、自分の思いや考えを様々な方法で表現し、満足感を味わう
- 友達と工夫したり、折り合いをつけたりして遊びを進め、友だちのよさを認めたり、つながりを深めたりする
- 友だちと積極的に体を動かす遊びに取り組み、充実感を味わう

・令和6年度の重点目標および具体的方策・

○安心安全な園づくり
 ・誰もが喜んで登園できる園にしよう
 ・子どもを差別や危険から守れる保育環境をつくろう

○生きる力の基盤づくり
 ・主体的に人やものやできごとに関わって、いきいきと自分の思いを表そう

○健やかな心と体の育成
 ・遊びの中でたくさん体を動かそう
 ・地域を歩いて
 自然や昔話(歴史)に出会おう

マイノリティへの理解推進
 ★**性の多様性を認める保育実践**
 ・子どもが選んだ遊びや玩具を否定しない。
 ・見える性別で分けられない選択性のある保育を行う。
 ・外国にルーツを持つ子・支援ニーズがある子・様々な家庭背景を持つ子に否定的な注目をしない

インクルーシブ保育の実現

★誰一人取り残さないという強い意志をもつ。
 ★**多様な背景を持つ子が保育の場にいることを前提とした保育内容・環境づくりと援助を行う。**
 ★支援ニーズのある子が**遊びの場を**広げ、**友だちと一緒に過ごす喜び**を感じるために
 ・安心できる居場所づくり
 ・教師の受容と共感を基盤とした肯定的なかかわり
 ・子どもたちが互いの気持ちに気付くための橋渡し

保護者・地域・園小連携

・保育参観・家庭訪問・個別懇談の実施
 ・保護者による絵本の読み聞かせ
 ・園内情報の可視化発信
 ・子育て相談 ◎園庭開放
 ・高齢者との交流
 更生保護女性会 民生委員によるお楽しみ会
 ・園小連携
保育授業参観により互いを知る。具体的に実践できる接続を探る。

自ら選んでする遊びの充実
 ★**アタッチメントの形成**
 ★**教師主導ではなく、子どもが主体的に環境に関わって遊ぶことができる保育環境づくりと援助**
 ★**保育室/園庭環境の充実**
 ねらいをもって計画的に遊びの環境を構成する。

園内研究の推進

研究主題
 『身近な環境に主体的に関わり、自分の思いをいきいきと表現する子の育成』

・ありのままの姿を記録し、具体的な姿を通して発達を捉え、**主体性を育む環境構成と援助のあり方**について学び合う。

SDGsを取り入れた保育実践

・幼児期からSDGsにふれる保育を行う。
 ・水の使い方・消灯・食品ロス
 ・リサイクル(分別経験) など

自分の体を自分で守る力を育てるための安全教育

・**リスクとなる気象状況(高温や黄砂・花粉の飛来・暴風等)から体を守るための行動の仕方を学ぶ(教師も子ども)**
 ・避難訓練の通年実施…子ども・教師共に緊急時に適切な行動が取れる力を身につける。(火災・地震・不審者・水害・放射能等)
 ・遊びや園外保育の中で、危険な場所や事物(ブロック塀、増水した河川、灯籠、石碑)を見せることで危険回避ができる子を育てる。
 ★**自分の体のプライベートゾーンを知り、自分で守る気持ちを育てる。**
 ・性教育の実施(絵本・助産師による性教育のおはなし会など)
 ・**水着で隠れる場所は「見せない・さわらない・さわらない」**

ふるさとを愛する心の育成
 ・1年を通して園周辺を歩き、自然、地元の人々や歴史・昔の偉人に出会いながら、ふるさとに親しみをもつ心と歩ける体づくりを行う。
 ＊神照寺
 国友鉄砲ミュージアム 等

健やかな体の育成

★芝生のある園庭を活かして、体操/運動遊び/マラソン/除草活動を継続実施し意欲と体力づくりを行う。
 ＊バフォーアップタイム
 ・取組の様子をたより等で保護者に伝え、家庭においても親子で取り組めるよう啓発する。

態度教育の推進

・「すまいるかみてる」を音読し、正しい生活態度を学ぶ。
 ⇒「長浜子どものちかい」との併用から移行に向けて
 ・相手の顔を見て挨拶する。
 ・履物を揃える習慣を身につける。